商店街をもっと見る。もっと知る。

京都商店街新聞

KYOTO SHOPPING DISTRICT PRESS

2025.5　Vol.16

発行：京都府商店街振興組合連合会
〒600-8009　京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 78（京都経済センター３階）
TEL：075(342)0301 FAX：075(342)0302
URL：https://syouren.or.jp

CONTENTS

インタビュー：納屋町商店街振興組合 ／ 商店街の取り組み ／ 京都市の主な商店街施策 ／
「WE ラブ赤ちゃんプロジェクト」の普及啓発 ／ 企業から見る商店街の魅力 ／ and more…

次号予告　2025 年 7 月末発行

堀川商店街協同組合　インタビュー

納屋町商店街振興組合
理事長　佐々木浩二さん

ふれあいでつくる温かな商店街

秀吉と家康の城下町として栄え、長い歴史をもつ納屋町商店街。今号では納屋町商店街振興組合の佐々木理事長にお話を伺いました。

商店街の歴史とこれまでの歩み

納屋町商店街の歴史は1594年に豊臣秀吉の指月伏見城の城下町として栄えたところから始まります。当時は帯刀（たてわき）町という地名でしたが、京都市との合併時（1929年）に納屋町に変えました。古くから「南の錦」や「伏見の台所」と親しまれ、何でも揃う商店街だったと言われていたそうです。

明治42年（1909年）には商店街の前進となる納屋町進商会が結成。昭和31年（1956年）に初代のアーケードが完成し、お客様が天気を気にすることなくお買い物できる商店街になりました。現在のアーケードは3代目で、パリのアーケード〝パッサージュ〟をイメージしてデザインされ、ガレリア風の高い天井や上部にある伏見の大型景観パネルも見所として知られています。

変化する社会状況に対する商店街の取り組み

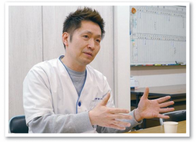
納屋町商店街の魅力は「お客様との距離感が自慢できる点」だと佐々木理事長は話します。曜日や時間帯によっても、利用者層が変わる商店街。来店されるどんなお客様でも、コミュニケーションを取り続けることで良い関係が生まれ、暖かい雰囲気のある商店街につながっていくそうです。

現在の納屋町商店街は飲食店の出店が増える一方で、八百屋や精肉店などの生鮮店が減少傾向にあります。時代の変化とともに専門商品のみで営業することが難しくなってきたのが要因ともいわれています。生鮮品を求めるお客様対応として、組合員が知り合いの農家の方を招き、定期的に野菜を販売するといったことも行っています。これから生鮮店が増えることを期待したいと佐々木理事長は仰られています。

理事長のお店は大正10年（1921）創業の老舗。ササキパン本店。サンライズとメロンパンは言うまでもなく有名。

私たち京都外国語大学の学生が取材しました！

インタビューを終えて



古くからの歴史を持ちつつ、積極的に新しいイベントに取り組もうとしている納屋町商店街からは明るく、活発な印象を受けました。納屋町商店街のことをお話しされている佐々木理事長は常に楽しそうで、またマスコットキャラクターである「なやまっち」が商店街に登場した際には多くの人が集まってくるのを見て、多くの人が納屋町を大切にしているのだと感じました。

この度はご協力いただき、ありがとうございました。

歴史と伝統を誇りに誰からも愛される伏見のシンボル

伏見城の城下町として誕生し、今もその趣を残す歴史ある商店街。酒蔵が点在する風情ある街並みと、パリのアーケードを思わせる高い天井の開放感が魅力です。

商店街DATA

納屋町商店街振興組合
京都府京都市伏見区納屋町 120
☎075-611-0118
https://nayamachi.or.jp/
●創立：1963年（昭和38年）
●組合員数：64 店舗

毎年夏に開催される「夏の夜市」。多くのひとでにぎわう夏の風物詩となっています

夜店やバンド演奏など様々なアイデアで盛り上げます

プレミアム商品券や季節ごとの様々なイベントで活気ある街づくり

商店街ではなやまっちのグッズも販売

佐々木理事長と大学生が歩きながら商店街の魅力を取材しました

つながりが生む笑顔の商店街

納屋町商店街振興組合

ガレリア風の高い天井や大型景観パネルが見所です

7商店街と連携した「夏の夜市」など多彩な事業を展開する納屋町商店街。楽しむ心を大切に、笑顔あふれる商店街づくりを目指しています。

連携事業の秘訣とマスコットキャラの活用

納屋町商店街の事業は、恒例のプレミアム付商品券事業をはじめ、大規模なものから小規模なものまで数多く多種多様。有名なイベント事業では、毎年夏に開催される「夏の夜市」が知られています。納屋町商店街、伏見大手筋商店街、龍馬通り商店街が主催者として表に出ていますが、実は周辺の7つの商店街で合同開催しており、正式には「7商店街の合同夜市」と呼んでいます。複数の商店街同士で連携するコツとして、「普段からのコミュニケーションが大切。良好な関係を築いているからこそ様々なアイデアも生まれる」と、佐々木理事長は話されます。

また、納屋町商店街ではマスコットキャラクターである「なやまっち」を積極的に活用しています。誕生するまでは不安だったそうで、今ではイベント毎に登場すると多くの人が集まってくるなど、たくさんの方に愛されるキャラクターになっています。商店街の顔として広く認知されるようになるにはめげずに継続していくことが大切だそうです。

あちこちに登場する愛されキャラ「なやまっち」

商店街が目標とする、笑顔あふれる商店街

「幅広い方に来街していただいてお買い物していただきたい」と佐々木理事長。その実現のためには、商店街全体で受け入れる体制を整え、個々の店が力を合わせて、日々コツコツと努力を重ねていくことが大切だと語ります。そして、何よりも「楽しむ心」が大切で、「楽」をキーワードにした取り組みを心がけているそうです。売る側も買う側も自然と笑顔があふれるような商店街にしたいという思いが込められており、その笑顔がさらに人を呼び、商店街の活気につながると考えられています。

楽しいポスターや個性ある商品が街の魅力に

商店街の抱える課題に向けて

全国の商店街が抱える課題と同様に、納屋町商店街でも空き店舗やシャッター店舗の課題に直面しています。京都市と連携し、新たな出店希望者の模索をするなど様々な取り組みも行っていますが、店舗所有者との権利関係などの難しい問題も存在しているため、活性化していくには時間もかかるようです。所有者との協力も不可欠であることから、商店街では地域と連携しながら、空き店舗問題解決に一歩一歩取り組んでいるそうです。

お店のユニークな取組みや工夫をご紹介

店舗Pick Up! 商店街図鑑 in 納屋町商店街振興組合

遠方からも根強いファンがいる伏見の川魚専門店

鮒新　佐野商店

川魚専門で長年商いを続けておられ、地元だけでなく遠方からもファンも多い「鮒新 佐野商店」さん。海魚に手を出さず一本で勝負することに不安はなかったのかと伺うと、「川魚だから鮒新があるんです」と迷いのない言葉が返ってきました。海魚はスーパーで簡単に手に入る時代だからこそ、自分たちの商品や味を守ることに意味があるといいます。

特に力を入れている一つに、うなぎの蒲焼き。時代に合わせた工夫も加えながらも、味の本質を守ることを大切にされてきました。一方、電子決済は一度導入したものの利用率も少ないため、撤廃されたそうです。「必要なことだけをやる」と話される姿に、堅実な商いの姿勢が感じられました。仕入れ先との関係でも「お互い無理を言わないこと」が長く続ける秘訣だといいます。日々の接客も、「自分がされて嬉しいことをするだけ」と話してくださいました。

☎075-601-0225
営業／9:00 ～ 17:50
定休／日曜日

SNS使った販売戦略と考え抜いた店内レイアウト

伏見酒蔵堂

観光客も多く来店する伏水酒蔵堂さんは、伏見酒造組合に属する 18 蔵元の銘柄に特化したお酒のセレクトショップ。集客のコツとしては SNS を上手く活用しているとのこと。常に新しいものを発信していくことで、テレビなどのマスメディアへの露出にも繋がり、良い影響が生まれているそうです。

店内レイアウトでは、お客様の動線を意識し、レジを入口でなく、店内奥に設置することで様々な商品を見ていただけるような工夫をされているそうです。入口に近い場所にはお客様を惹きつける商品、その奥には落ち着いて見てほしい商品、レジ周りにはお酒のおつまみのような小さなものを配置しているそうです。

店長の吉田さんはお店を続けていく中で一番大事なのは一緒に働いてくれるスタッフを大事にし、感謝を忘れないことだと話されます。伏見のフレンドリーさを接客に取り入れ、商店街を守っていきたいと話されます。

他店ではあまり見られない「日本酒の量り売り」ができる！

☎075-748-6080
営業／11:00 ～ 20:00
定休／なし

取材・文＝ 京都外国語大学 国際貢献学部グローバル観光学科
佐藤海結（3年次）、上田歓奈（2年次）

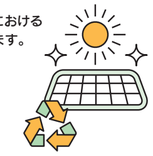
京都市

令和７年度　京都市の主な商店街施策を紹介

補助金のお知らせ

❶「商店街エネルギー環境整備事業」

商店街の安心・安全な
買い物環境を維持・継続するため、
アーケードや街路灯等の共同施設における
省エネルギー化等の取組を支援します。



補助対象者
商店会（本事業の活用を
促進するための勉強会（※）を
受講した団体に限る。）

補助対象事業
アーケードや街路灯など商店街の共同施設における
LED 化等の省エネルギー化や太陽光発電設備の導入等の
創エネルギーの取組

補助率　５分の４

補助上限額　省エネ事業　600万円
創エネ事業　1,300万円

受付期間
令和７年６月２日（月）～ 同月 20日（金）

※申請には、所定の勉強会の受講を必須としております。
申請をお考えで、５月８日（木）開催分の勉強会に
参加されていない場合は、事前に御相談ください。

❷「地域商業新展開支援事業」

商店街等をはじめとする地域商業者が
一体となって、飲食・買い物・体験等、
魅力ある商業コンテンツを
創出・育成する取組及び、
組織の再構築・活性化を目指す
取組を支援します。

【１】商業コンテンツ育成支援

商店会や商業者グループにコーディネーターを派遣し、
地域商業者が、一体となって取り組む、誘客促進・エリアの
ブランド化につながる魅力的な商業コンテンツを創出・育成
する取組を支援。（支援期間：２年間（１年目は事業計画の立案・
クラウドファンディング等による資金調達、２年目に事業実施））

【2】商店会等組織再構築支援

商店会や商業者グループが、若手や非会員を取り込みながら、
組織の再構築・活性化に向けて実施する協議やビジョンの策定、
トライアル事業の実施等を支援。（支援期間：１年間）

※定員の状況等により、
受付できない場合があります。
ご興味のある方は、
お早めにお問い合わせください。

❸「商店街コラボ創出事業」

スタートアップをはじめ、民間事業者等と商店街の
連携を促進することにより、商店街の企画力や実行力を
補強しつつ、消費創出等の新たな取組を支援し、
商店街の活性化を図るものです。

受付期間（【1】・【2】共通）
令和７年５月７日（水）～ 同年 11月28日（金）
※【2】は先着順

【１】新消費創出促進事業補助金

商店街を舞台として、新規顧客開拓や新製品・新サービスの
開発など、新たな消費を創出する事業に連携して取り組む
商店街と民間事業者等に対して支援します。

補助対象者
商店会、地域商業ビジョン推進団体、個人又は
法人の事業者（民間事業者等）

補助対象事業
商店街を舞台とした、新たな消費の創出につながる事業

補助率・補助上限額
1/2（上限 1,000 千円）
※地域の課題解決につながる
公益性を有する取組は補助率 2/3

【2】空き店舗等を活用した スタートアップ拠点設置実証事業補助金

商店街に新たな事業所を開設するスタートアップ等に対して、
事業所の開設費や賃借料の一部を補助し、その入居を
促進することで、スタートアップ等と商店街の連携による
商店街及び地域の活性化の可能性を検証するものです。

補助対象者
スタートアップ（ユニークなテクノロジーや製品・サービス、
ビジネスモデルを持つ創業１０年以内の個人又は法人の
事業者であって、短期間で急成長を目指すもの）等

補助対象事業
市内の商店街での新たな事業所の開設

補助率・補助上限額
2/3（上限 4,000 千円）

お問い合わせ
京都市産業観光局 地域企業振興室
電話 075-222-3340
E-mail　shogyo@city.kyoto.lg.jp

学生目線の 商店街 発見ノート

京都に来て出会った商店街。
私たち大学生が感じたこと、
見つけた魅力や面白さなど、
シリーズでお届けします。

第１回のお題目
地元と比べて
感じた、
京都の商店街
の印象

京都外国語大学
国際貢献グローバル観光学科
河原のどか（4年次）

私の地元は神戸です。全国に展開されているアパレル店や、雑貨店が多く並ぶ三宮のセンター街によく友人と行っていました。ただ物を買うだけ。しかし、京都で生活をすると、あらゆる場所に規模を問わず、大小の商店街に出会います。地元の人が経営する個人商店が現役で営まれていること、そこに地域の人が通っていること、そこで生まれるコミュニケーションに驚きました。また、歴史が長いお店が当たり前に多いことも京都ならではだと感じます。

温かいコミュニティに入れるよう、京都の商店街の常連になることが目標の1つです。

出身の名古屋の商店街では、お店の人と会話をすることも少なく、買ったらすぐに帰るのが普通で、スーパーのレジと変わらない感覚。京都で一人暮らしを始め、初めて立ち寄ったお店で「どこの大学に通ってるの？」と気さくに話しかけてくれたり、お惣菜屋さんが「ちょっとサービスしとくね」と声をかけてくれたりと、人との距離が近いのが印象的でした。お店の人とのちょっとしたやり取りで、買い物がただの用事ではなく、元気や嬉しさももらえることもある、そんな温かいお店が多いのかなと感じています。

地元関東の商店街といえば、ガラス張りで現代的な外観の店が並び、通路と店舗がきっちり分かれた整然としたお店が多いかと思います。効率や美観を重視した造りで、スムーズに買い物ができるのが特徴。京都の商店街では、通りに陳列商品がはみ出していたり、ベンチや鉢植えが置かれていたりして、雑多な印象を持っています。しかし、その「煩雑さ」が人を立ち止まらせる仕掛けになっていて、偶然足を止め、思わぬ商品や人との出会いにつながっているのかと最近感じています。

京都商店街新聞 Vol.16

京都府

「泣いてもかましまへん！」が溢れる商店街へ

～「春のこどもまんなか月間」にあわせ、府内商店街で一斉啓発～

京都府では、「WE ラブ赤ちゃんプロジェクト」
の普及啓発のため、府内64商店街の協力のもと、
啓発フラッグ、タペストリー及びポスターを一斉掲出
しました。多くの商店街の皆様にご協力いただき
ありがとうございました。
引き続き、「WE ラブ赤ちゃんプロジェクト」の
普及啓発に取り組むとともに、「キッズフレンドリー施設」
を募集しておりますので、
ぜひご登録いただきますようお願いいたします。

※掲示のイメージ

キッズフレンドリー施設

「きょうと子育て応援パスポート提示による割引」や、
「授乳やおむつ替えスペースの提供」など、
子育てにやさしい取組を実施いただける
店舗・施設のことです。現在約4,000施設にご登録を
いただいています。登録施設へは専用ステッカーを配付するとともに、
きょうと子育て応援パスポートサイト「まもっぷ」に掲載いたします。

KIDS フレンドリー施設

きょうと子育て応援
パスポートサイト
「まもっぷ」

詳しい内容や
申請方法などはこちら

WEラブ赤ちゃんプロジェクト

公共の場で泣き始めた赤ちゃんを、
懸命に泣き止ませようと焦るママの姿を
きっかけに始まった取組で、
周囲が「焦らなくても大丈夫」
「泣いても気にしませんよ」
という受容の気持ちをステッカー等で
見える化することでママ・パパを優しく見守り、
子育てにあたたかな風土をつくります。

こどもまんなか月間

こども家庭庁では、こども・子育てにやさしい
社会づくりのため、5月を「春のこどもまんなか月間」
とし、こどもや子育て世帯を社会全体で支える
機運の醸成に取り組んでいます。
京都府知事 西脇隆俊も令和5年6月に
「こどもまんなか応援サポーター」に就任し、
「子育て環境日本一・京都」の実現に向け、
取り組みを進めています。

京都府 × ダイドードリンコ　「WE ラブ赤ちゃんプロジェクト応援自動販売機」を府内に展開、設置場所募集中！！

京都府とダイドードリンコ株式会社は、
地域の活性化及び府民サービスの向上を図るため、
2024年5月13日に「地域活性化包括連携協定」を
締結しました。「子育て環境日本一・京都」の
実現に向けた取組として、
WEラブ赤ちゃんプロジェクトとコラボした
ベビー用おむつも購入できる
「WEラブ赤ちゃんプロジェクト応援自動販売機」を
府内に展開しており、設置場所を募集しています。

お問い合わせ　京都府健康福祉部こども・子育て総合支援室　TEL 075-414-4602

企業からみる商店街の魅力

第3回　京都菓子小路 八条口店（株式会社美十）

京都菓子小路 八条口店
（株式会社美十）
店長 山田結香さん

商店街に進出する企業にとって、商店街の持つ魅力や価値はさまざま。シリーズ第3回は、『おたべ』『京ばあむ』で有名な株式会社美十の山盛広報課長、山田店長にお話を伺いしました。

営業店舗によっても違うと思いますが、どのようなお客様が多いですか？

京都駅八条口にあるため観光客が多いのはもちろんですが、地元の方にもたくさんご利用いただいているのが特徴です。例えば、贈答品用の熨斗（のし）包装のご要望をいただくことも多くあります。また、「みやこみち」という商店街の影響もあり、地元のリピーターのお客様も多い印象を持っています。

お客様にご利用いただくための工夫やコツなどありますでしょうか？

私たちは「お店のファンをつくること」を目標に、日々お客様を第一に考えた接客を心がけています。お客様の旅の思い出作りのお手伝いをしていると考え、コミュニケーションを大切にしています。観光のお客様だけではなく、地元のお客様のリピーターが比較的多いのはこのことも関係しているのではと思っています。

店舗づくりで実践されていることなどありますか？

とくに陳列やディスプレイに気をつけています。当社の店舗では陳列構成やディスプレイをある程度自由に決められる裁量が与えられています。「陳列はお店のメッセージ」と捉えており、ディスプレイで商品の魅力を効果的に引き出すとともに、奥にあるメイン商品の「おたべ」へと、お客様を自然に誘導できる導線にも配慮しています。

いま一番力を入れている商品やおすすめ商品はありますか？

もち粉にメレンゲを合わせ、ふわふわした新しい食感の「ふわふわおたべ」を今年の3月に発売いたしました。着想から商品化に12年を費やしたふわふわ食感が新しい「おたべ」です。ぜひご堪能ください。

美十さんからみた商店街の魅力とは？

商店街が持っている集客力は非常に魅力ですね。いままで知らなかった方とのご縁もできる機会もあるので大切にしていきながら、今後も商店街のイベントにも参加していけたらと思っています。

京都菓子小路 八条口店
京都市下京区東塩小路釜殿町31-1
TEL.075-662-0405
営業時間：9:00～20:00

ホームページ
はこちら

商店街川柳

日常のひとこまを
川柳にしてみませんか？

毎号応募者の中から抽選で 1名様に
図書カード（1,000円分）プレゼント！

ここはどこ　外国語舞う　商店街
まーちゃんさん

アーケード　傘の雫で　天気知る
伏見のケーキ好きさん

水無月や　涼しさ求め　お買い物
ひろしさん

夏祭り　店主の心も　コンチキチ
魚屋の親父さん

ご応募は
こちらから

商店街・商店主のみなさまへ

掲載情報、広告
大募集中です！

■お問い合わせ先
京都商店街新聞 編集部宛

※お問い合わせ内容によっては
すぐに返信できない場合がありますので、
あらかじめご了承ください。